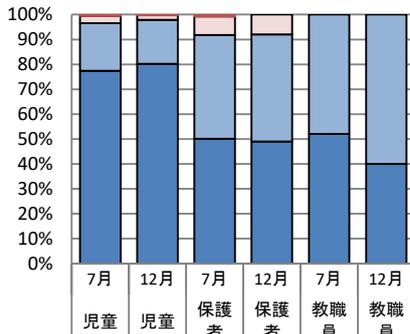


令和6年度 学校評価アンケート結果（12月）

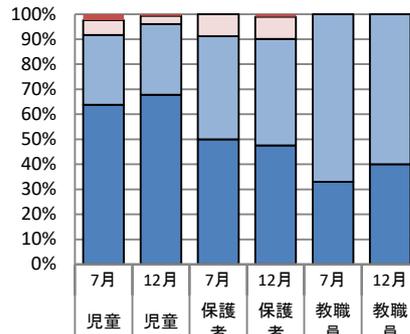
学習に関すること

問1 先生は、基礎的な学力が身に付くよう、分かりやすい授業をしている、または子どもがそう言っている。



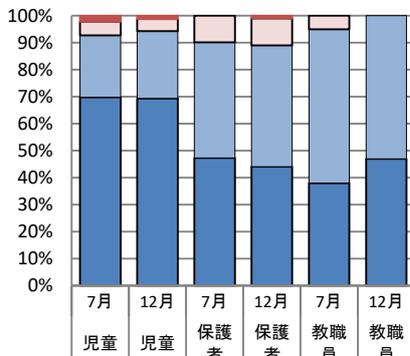
	7月 児童	12月 児童	7月 保護者	12月 保護者	7月 教職員	12月 教職員
■あてはまらない	1%	0%	1%	0%	0%	0%
□あまりあてはまらない	3%	2%	7%	8%	0%	0%
▣ややあてはまる	19%	18%	42%	43%	48%	60%
■よくあてはまる	77%	80%	50%	49%	52%	40%

問2 先生は、子どもの興味や意欲を高める授業を工夫している、または子どもがそう言っている。



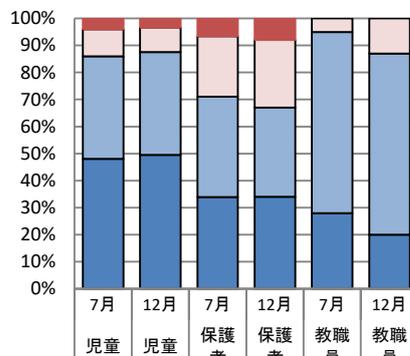
	7月 児童	12月 児童	7月 保護者	12月 保護者	7月 教職員	12月 教職員
■あてはまらない	2%	1%	0%	1%	0%	0%
□あまりあてはまらない	6%	3%	9%	9%	0%	0%
▣ややあてはまる	28%	28%	41%	43%	67%	60%
■よくあてはまる	64%	68%	50%	48%	33%	40%

問3 先生は、子どもに応じた学習の手助けを行っている、または子どもがそう言っている。



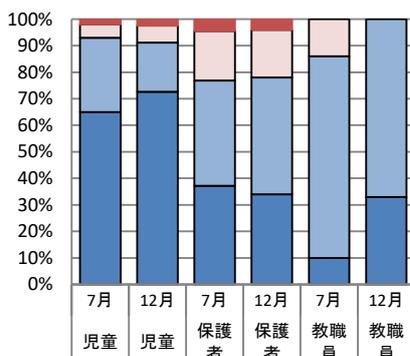
	7月 児童	12月 児童	7月 保護者	12月 保護者	7月 教職員	12月 教職員
■あてはまらない	2%	1%	0%	1%	0%	0%
□あまりあてはまらない	5%	5%	10%	10%	5%	0%
▣ややあてはまる	23%	25%	43%	45%	57%	53%
■よくあてはまる	70%	69%	47%	44%	38%	47%

問4 子どもは学校から本を借り、進んで読書をしている。



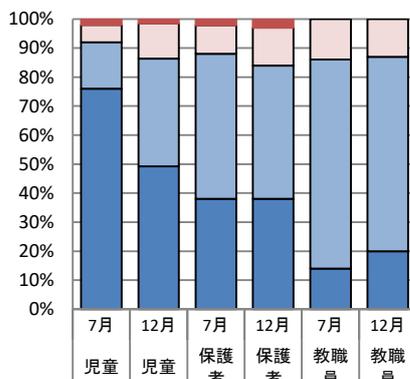
	7月 児童	12月 児童	7月 保護者	12月 保護者	7月 教職員	12月 教職員
■あてはまらない	4%	3%	7%	8%	0%	0%
□あまりあてはまらない	10%	9%	22%	25%	5%	13%
▣ややあてはまる	38%	38%	37%	33%	67%	67%
■よくあてはまる	48%	50%	34%	34%	28%	20%

問5 子どもは、英語に興味をもち、楽しく学習に取り組んでいる。



	7月 児童	12月 児童	7月 保護者	12月 保護者	7月 教職員	12月 教職員
■あてはまらない	2%	2%	5%	4%	0%	0%
□あまりあてはまらない	5%	6%	19%	18%	14%	0%
▣ややあてはまる	28%	19%	40%	44%	76%	67%
■よくあてはまる	65%	73%	37%	34%	10%	33%

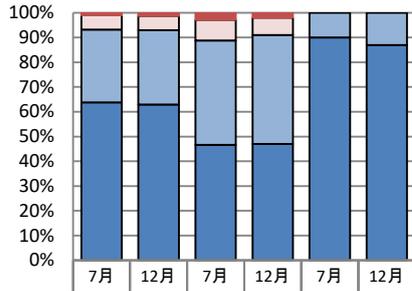
問6 子どもは、帰宅後宿題や自主的な学習をしている。



	7月 児童	12月 児童	7月 保護者	12月 保護者	7月 教職員	12月 教職員
■あてはまらない	2%	2%	2%	3%	0%	0%
□あまりあてはまらない	6%	12%	10%	13%	14%	13%
▣ややあてはまる	16%	37%	50%	46%	72%	67%
■よくあてはまる	76%	49%	38%	38%	14%	20%

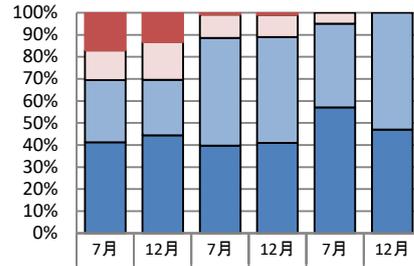
生徒指導について

問7 学校や家であいさつ運動をしていることを知っており、家でもあいさつさせている



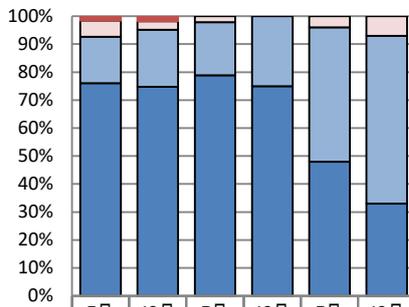
よくあてはまる	64%	63%	47%	47%	90%	87%
ややあてはまる	29%	30%	42%	44%	10%	13%
あまりあてはまらない	6%	6%	8%	7%	0%	0%
あてはまらない	1%	1%	3%	2%	0%	0%

問8 学校は、子供に命を大切にする心や、社会のルールを守る態度、郷土を理解する心を育む教育をしていると思う。



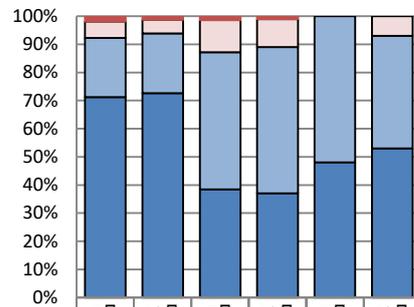
よくあてはまる	41%	44%	40%	41%	57%	47%
ややあてはまる	28%	25%	49%	48%	38%	53%
あまりあてはまらない	14%	17%	11%	10%	5%	0%
あてはまらない	17%	13%	1%	1%	0%	0%

問9 子どもはいろいろな学校行事を一生懸命行っている。



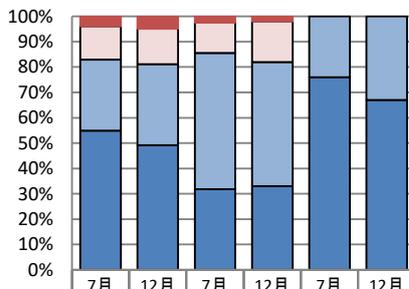
よくあてはまる	76%	75%	79%	75%	48%	33%
ややあてはまる	17%	20%	19%	25%	48%	60%
あまりあてはまらない	6%	3%	2%	0%	4%	7%
あてはまらない	2%	2%	0%	0%	0%	0%

問10 学校は、児童一人一人を理解し、大切にしていると思う。



よくあてはまる	71%	73%	35%	37%	48%	53%
ややあてはまる	21%	21%	44%	52%	52%	40%
あまりあてはまらない	6%	5%	10%	10%	0%	7%
あてはまらない	2%	1%	1%	1%	0%	0%

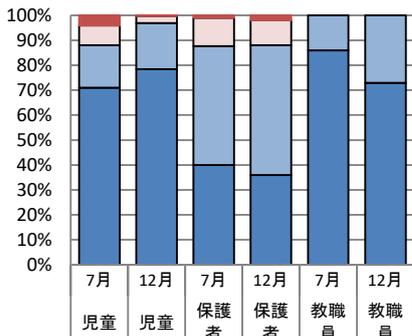
問11 学校は、いじめのない学校、学級、環境づくりに取り組んでいると思う。



よくあてはまる	55%	49%	32%	33%	76%	67%
ややあてはまる	28%	32%	54%	49%	24%	33%
あまりあてはまらない	13%	14%	12%	16%	0%	0%
あてはまらない	4%	5%	3%	2%	0%	0%

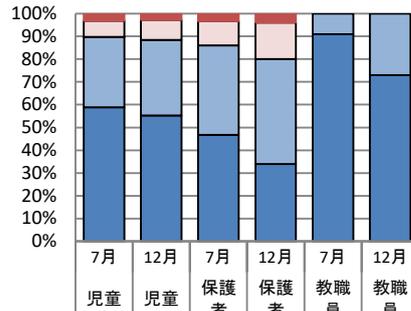
行事・安全管理・開かれた学校について

問12 学校は、子供の安全確保や健康管理のための取組を十分にしていると思う。



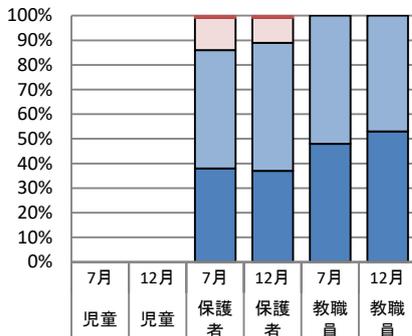
■あてはまらない	4%	0%	1%	2%	0%	0%
□あまりあてはまらない	8%	3%	11%	10%	0%	0%
▣ややあてはまる	17%	19%	48%	52%	14%	27%
■よくあてはまる	71%	78%	40%	36%	86%	73%

問13 学校は、個別面談や教育相談等が充実しており、先生に相談がしやすい。(児童や保護者の話をよく聞いている。)



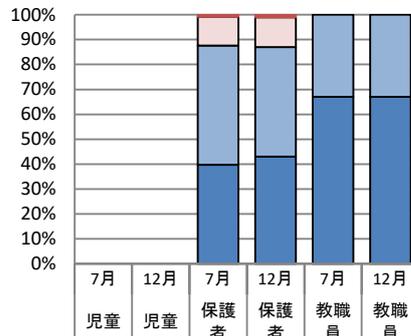
■あてはまらない	3%	3%	3%	4%	0%	0%
□あまりあてはまらない	7%	9%	11%	16%	0%	0%
▣ややあてはまる	31%	33%	39%	46%	9%	27%
■よくあてはまる	59%	55%	47%	34%	91%	73%

問14 学校は、家庭・地域と積極的に連携・協力している。



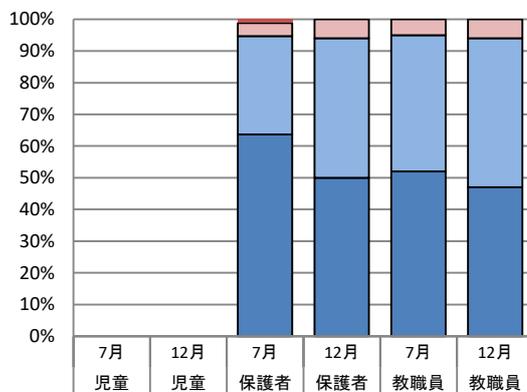
■あてはまらない			1%	1%	0%	0%
□あまりあてはまらない			13%	10%	0%	0%
▣ややあてはまる			48%	52%	52%	47%
■よくあてはまる			38%	37%	48%	53%

問15 学校は、たよりやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。



■あてはまらない			1%	1%	0%	0%
□あまりあてはまらない			12%	12%	0%	0%
▣ややあてはまる			48%	44%	33%	33%
■よくあてはまる			40%	43%	67%	67%

問16 学校は、クロームブックや電子黒板などのICT機器を活用している。または、子供がそう言っている。



■系列4			1%	0%	0%	0%
□系列3			4%	6%	5%	6%
▣系列2			31%	44%	43%	47%
■系列1			64%	50%	52%	47%

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

結果の考察（R6・12月）

<保護者アンケートより>

- ・最も評価の高かった項目は、7月と同様に「児童のいろいろな行事への取組」で、「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答した保護者の方は99.5%でした。1.5%上昇しました。評価の高かった要因としましては、なみの祭り等初めての試みも地域の方と一緒にさせていただいたことや、学校や公民館の行事等に一生懸命取り組んでいる姿をご覧いただけたこと、そして、保護者の方々にご理解とご協力を得ることができたためと考えます。
- ・次に評価が高かった項目は、「クロームブックや電子黒板の活用」で94.2%、「基礎的な学力が身につくような授業」で92.2%でした。学力向上について、ICT機器を活用しながら、知識の定着を図っていることが要因に上げられます。今後も発達段階に合わせて、実態に沿った授業の展開に努めてまいります。
- ・最も評価の低かった項目は、7月と同様に「児童の読書活動への取組」でした。「よくあてはまる」「ややあてはまる」とご回答いただいた方は67%でした。学校では図書委員会が読書活動の奨励に力を注いでいます。また図書室の先生が本に興味をもてるようなイベントの企画、図書便りの発行などをして読書活動の奨励に努めています。ご家庭においても本に接する機会を増やしていただければ幸いです。
- ・次に評価が低かった項目は、「英語学習への取組」です。「よくあてはまる」「ややあてはまる」とご回答いただいた方は77.0%でした。ALTの先生と担任で楽しく英語活動ができるよう、授業にあたっています。今後も児童の反応をみながら、知識の定着が図れるようにしていきたいと思えます。
- ・記述欄には学校の取組に対してのご理解と賞賛を多数いただきありがとうございます。しかし、一方で、クロームブックの取り扱いについて、あいさつについて、登下校について、学習用具について、等様々なものがありました。貴重なご意見をいただきありがとうございます。今後の課題として改善に向けて学校で協議し、教育委員会と連携を図っていききたいと思えます。

<児童アンケートより>

- ・全体的に高評価でした。その中でも最も高かったのは「先生は分かりやすく勉強を教えてくれる」の項目で、「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせ97.9%でした。今年度は算数について授業研究を進めています。特に根拠を明確に自分の意見をもつことや、自分の考えをアウトプットすることについて研究を進めています。そのために、子供たちの興味・関心を高めつつ、分かりやすい授業を心がけたことに要因があると考えられます。今後も授業力向上に向け、職員研修等を図っていききたいと思えます。

- ・次に評価が高かった項目は、「安全に避難する方法や安全など道路の歩き方が分かっている」の項目で、「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせ 97.0%でした。地区別一斉下校時に安全な下校について話したり、折りに触れ、朝会等で話したりしていることに要因があると考えられます。また定期的な避難訓練を実施し、自分の命は自分で守ることを意識付けられるよう引き続き行っていきます。
- ・最も評価が低かった項目は、「命を大切に作る心や社会のルールを守る態度、郷土を愛する心を育む教育」についてです。「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせて 69.6%でした。命の大切さについて、道徳や特別活動の時間を活用しています。道徳推進教師より、道徳通信の発行、道徳コーナーの充実を図っています。授業のヒントを全職員で周知できるようクラスルームに載せ、道徳授業が充実したものとなるようにしています。今後も特別活動や道徳を大事に行っていきたいと思えます。
- ・次に評価の低かった項目は、「クラスが楽しく安心できる場所」で、「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答した児童は 81.2%でした。楽しく学校に通えることが最も大切なことなので、教育相談の充実を図り、よりよい学級づくりのために、全職員で取り組んでいきたいと思えます。
- ・

<職員アンケートより>

- ・最も評価が高かった項目は、「あいさつ」についてです。「あてはまる」と回答した教員は 100%で、そのうち「よくあてはまる」と回答した割合は、86.7%でした。教職員全体で、取り組んでいますが、学校を出てからのあいさつについて、地域の方にご意見をいただいたこともあるので、あいさつの大切さについて、引き続き意識できるようにしていきたいと思えます。
- ・また、「授業・学習について、児童理解、いじめのない学級づくり、家庭地域との連携、子どもの安全確保、」についても高い評価でした。授業改善プロジェクトの機会を利用したり、外部講師による授業で興味関心を高めながら、知識の定着を図ったりして、学力の向上に努めています。また、子供たちの心の居場所をつくること、そして、自己存在感、共感的人間関係を育成していくことを意識して学級づくりに取り組むことを学校全体で進めております。今後も、子供たちに寄り添った指導ができるように心がけていきたいと思えます。
- ・一方、最も評価が低かった項目は、「読書の推進と家庭学習について」で、「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答している教員が 86.7%でした。これは、7月から全体で5%向上していますが、職員全体で連携し、成果があがるように工夫した対応が必要であると考えます。家庭学習については、クロームブックを活用したり、内容を精選したりして、実態を踏まえたものにしていければと思えます。